

映画「隣る人」上映会 企画書

平成 26 年 8 月
スキルポート早稲田

映画：「隣る人」 文部科学省選定
第 9 回文化庁映画賞・文化記録映画部門大賞
第 37 回日本カトリック映画賞
予告編：<http://www.tonaru-hito.com/trailer.html>
公式サイト：<http://www.tonaru-hito.com/>

事業の趣旨

埼玉県加須市に「光の子どもの家」という児童養護施設があります。この施設には「家庭を失ったこどもたちに必要なものは家庭に他ならない」という信念のもと、人生をかけて保育をしている保育士たちがいます。映画「隣る人」（監督：刀川和也）は、この施設の 8 年間に記録したドキュメンタリーです。

2011 年の初上映から各方面で話題を呼び、低予算のドキュメンタリー映画でありながら各地の有志による自主上映で異例のロングランを続けています。この映画は児童の人権に配慮し DVD になりません。

さて、新宿はビジネスの街とみられがちですが、実は多くの子育て家族が暮らす「子育ての街」でもあります。

近年では都心回帰現象でその傾向はさらに強まっており、それに伴い多くの問題も顕在化しています。いわく、保育園や学童クラブの待機児童問題、いじめ、ひきこもり等々。それは国際化という新宿の地域特性から、さらに複雑化しているのではないのでしょうか。

スキルポート早稲田は、新宿区でドキュメンタリー映画「隣る人」の上映会を行います。この映画で描かれるのは極北とも言える保育を実践している児童養護施設です。新宿区の子育て家庭保護者をはじめ、子育て団体、保育関係者にこの映画を鑑賞していただき、自分らの子育てや、子育てへの関わりを見つめなおすきっかけにいただければと思っています。

実施要項

日 時： 2014 年 12 月 21 日（日）18:30（予定）
会 場： 戸塚地域センター多目的ホール（予定）
参加費： @ 500 円
申し込み： ウェブまたはファックスにて
受付人数： 120 名（未就学児および小学生低学年の入場は不可）
交流会： 映画上映後、「隣る人」プロデューサー稲塚氏を交えて（予定）
お問合せ： スキルポート早稲田（千野 chino.2bx@gmail.com / 080-5034-3904）

主催：スキルポート早稲田

共催：NPO 法人 CAP ユニット

協力

新宿・子育てを考える会
新宿区学童保育連絡協議会 OB 会
フィールドワーク新宿
NPO 法人新宿子ども劇場（予定）

後援

新宿区（予定）
新宿区教育委員会（予定）
新宿区社会福祉協議会（予定）

スキルボート早稲田とは

当会は、ひとり親家庭の保護者、児童養護施設の利用者、ひとり親家庭の子ども、引きこもり者など、社会的な困難のある人たちへウェブに関するスキルを伝えることを

目的としています。また、ボランティア団体・NPOへ、活動の運営に役立つウェブサービスの活用スキルについても伝えていきます。<http://skill-boat.org>

ご連絡

スキルボート早稲田（千野雅則）

162-0042

東京都新宿区早稲田町 72 番地

chino.2bx@gmail.com

080-5034-3904



児童養護施設とは

児童養護施設は児童福祉法に定められた児童福祉施設の一つです。児童養護施設には予期できない災害や事故、親の離婚や病気、また不適切な養育を受けているなどさまざまな事情により、家族による養育が困難な2歳からおおむね18歳の子どもたちが家庭に替わる子どもたちの家で協調性や思いやりの心を育みながら、生活しています。児童養護施設では子どもたちの幸せと心豊かで健やかな発達を保障し、自立を支援しています。

画をもとに、児童指導員、保育士等の専門職が行っています。このほか事務職員、調理員、栄養士、心理療法担当職員、被虐待児個別対応職員、家庭支援専門相談員、職業指導員などの職員、運営管理者として施設全体に責任を持つ施設長が子どもたちの生活を支えています。

平成24年現在、児童養護施設は全国に570施設あり、28,188人の児童が在籍しています。

（全国児童養護施設協議会ウェブサイトより）

子どもたちの養育は、個々の自立目標に合わせた支援計

事業の収支について（収支計画）

映画上映権料が最低 50,000 円（100 人以上は 1 人 500 円）となります。よって、収入は 500 円×120 人＝60,000 円に対し、支出は上映権料（120 人分）＝60,000 円となります。

これ以外に会場費、チラシ印刷費が見込まれます。本事業は社会貢献を目的としており、より多くの方に鑑賞してもらうために参加費を低く設定しております。

支出

項目	単価	数量	小計	備考
上映権	60,000	1	60,000	一人あたり 500 円×120 人分
会場費（当日）	4,400	2	8,800	戸塚地域センター（多目的ホール：午後 1＋午後 2）
会場費（準備日）	500	1	500	戸塚地域センター（会議室）
チラシ印刷	3,000	1	3,000	コピー用紙（5,000 枚）
雑費	3,000	1	3,000	文房具、郵送費など
ボランティア保険	500	10	5,000	託児スタッフ分
支出合計			80,300	

収入

項目	単価	数量	小計	備考
参加費	500	120	60,000	一人あたり 500 円×120 人分
ボランティア保険	500	10	5,000	託児分
収入合計			65,000	

収支

収支	△ 15,300
----	----------

自主上映の実績（一部）

映画「隣の人」は、2011 年からこれまでに全国 260 箇所では有志による自主上映が行われた。鑑賞者は累計 4 万人を超えている。自主上映にあたっては自治体、自治体の教育委員会、社会福祉協議会などの後援や協力を受けている。以下はそのうちの一部である。

2014 年 7 月 22 日

主催：NPO 法人しながわチャイルドライン事務局
後援：品川区社会福祉協議会、品川区、品川区教育委員会
助成：東京都協同募金会

2013 年 4 月 27 日

主催：映画「隣の人」ひらかた上映委員会
後援：枚方市、枚方市教育委員会、枚方市社会福祉協議会

2014 年 5 月 10 日

主催：市川「隣の人」
後援：市川市教育委員会、市川市社会福祉協議会

2012 年 11 月 10 日

主催：足立区女性団体連合会
共催：足立区

2013 年 11 月 22 日

主催：NPO 法人子育てパレット
共催：NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク
後援：足立区こども家庭支援センター、足立区